

はまだより

パナソニック松愛会
横浜東支部／横浜西支部

2018年12月・2019年新春号 No.122
ホームページ <http://www.shoai.ne.jp/yokohama/>

発行人 野口 彰
編集人 小野喜一

健やかで明るい新年を迎えましょう

積極的にご参加いただける活動へ



横浜東支部長
野々村英一



横浜西支部長
野口 彰

日頃は、松愛会活動にご支援ご協力いただき、衷心より厚く御礼申し上げます。

横浜東・西支部は今年、設立 35 周年を迎えるこれまで培われてきた横浜の良き伝統を継承し、会員相互の親睦・友愛の絆を深めてまいりました。今後も会員の皆様に親しまれ、参加していただける行事を企画し、特に健康づくりをメインテーマとして積極的に活動を展開してまいります。

現在会員数は 2,200 名ですが、年々高齢化が進んでおり、平均年齢は 71.5 歳です。各種行事の参加率の向上が課題になっております。主要行事も含め、社会貢献活動、クラブ活動などに、引き続き積極的なご参加をお願いいたします。

年が明けた 1 月 19 日には恒例の「新春懇親会」を開催する予定です。今回から新たな試みとして、会員ばかりではなく、ご同伴の方のご来場も歓迎いたします。ぜひこの機会に皆様の積極的なご参加をよろしくお願いいたします。会員の皆様にはご家族お揃いで新年を迎えられることを祈念して年末のご挨拶とさせていただきます。

パナソニック松愛会 横浜東支部 支部長 野々村英一
横浜西支部 支部長 野口 彰
横浜東・西支部 役員一同

新年を迎えるにあたって



パナソニック松愛会
副会長
波江正明

日頃は、松愛会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。松愛会も本年 11 月に 45 周年を迎え、新たな年に向かって更なる飛躍に取り組んでおります。“2020 年に開催されます東京オリンピック”も余すところ 2 年となり、スタートいたします。これからも次世代に繋がる活動を積極的に展開してまいります。松愛会活動の原点は支部にあり、支部活動の原点は地域にあります。横浜東・西支部におかれましては、支部の良き伝統である「会員の繋がり」を深化させていただきますとともに、会員の皆様には、積極的活動への参加をお願いいたします。

最後になりましたが、パナソニックも「創業 100 周年」を迎えました。今後も、「バイパナソニック運動」を積極的に推進してまいりますので、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。末筆になりましたが、会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年を迎えられることを祈念して、年末のご挨拶とさせて頂きます。

パナソニック松愛会 副会長 関東地区総括 波江 正明

「新春懇親会」はご同伴での参加も歓迎！

恒例の新春懇親会を下記のとおり開催します。多数のご参加をお待ちしています。

詳しくは同封の折り込みチラシをご覧ください。

●日 時：1月 19 日（土）午前 11 時 30 分～14 時（受付開始は午前 10 時 30 分）

●会 場：パナソニック（株）佐江戸事業所 南厚生棟（S1 棟）（旧松下通信工業）



食の健康・新企画

健康寿命講話と健康ランチを楽しみました



9月29日(土)、パナソニック(株)佐江戸事業所南厚生棟で、食の健康イベント新企画の「健康講話と体に良い食事体験」を家族含め40名の参加を得て開催しました(写真上左)。鶴若(つるわか)計子保健師からの健康寿命を延ばすポイントの解説と、カロリーや塩分を抑えた牛肉焼き弁当と豚肉生姜焼き弁当の健康ランチを楽しみました(写真上右 右から2人目が鶴若さん)。食材の味がしっかり出た美味しいランチと好評でした。(針谷 俊隆記)



地球環境の健康を目指して

第30回 鶴見川鴨居高水敷植生保全活動

10月6日(土)、横浜市都筑区の鶴見川鴨居高水敷(河川敷)において「鶴見川鴨居高水敷植生保全活動」を実施しました。この活動はNPO法人鶴見川流域ネットワーキング(TRネット)と連携して2009年から行っているもので、今回で30回目。今回から保全作業の場所が従来より約100m上流のワンド(湾処)周辺エリアに変更され、松愛会、労働組合、NPO等から34名が参加しました。つる性植物の抜き取り、雑草の刈り取り等に全員で取り組み、今回初めて導入した電動草刈り機(操作には資格が必要)が威力を発揮しました。暑い日差しの中で汗まみれの作業を終えた後、秋の恒例バーベキュー・パーティを行い、参加者の勞をねぎらうとともに交流を深めました。次回は2019年6月の予定です。

(高見 広光記)



(上) 河川敷に全員集合



(下)
電動草刈り機の威力で
作業がどんどんはかどりました

川越の散策で江戸時代の街を体感 ー秋の社会見学会報告ー

10月30日(火)、恒例の「秋の社会見学会」バスツアーには51名の会員が参加して、「小江戸」川越の散策に向かいました。川越は蔵づくりの家並みが今も残り、生活が営まれる街です。名高い「時の鐘」は寛永年間(17世紀)に川越藩主・酒井公により築かれ、今もなお時を告げています。一同は鐘の前での記念撮影の後、思い思いに街の散策を楽しみました。川越は見どころがたくさん。徳川3代将軍・家光公の誕生の地「喜多院」や「川越城本丸御殿」等の名所の見学、名産のサツマイモで作った菓子の買い物など、とても見切れないほどの川越の魅力に圧倒され、12時を告げる時の鐘の響きに約390年に及ぶ時の流れを想う、まさに江戸時代にタイムスリップした散策でした。

さらにその後に向かったのは造幣局さいたま支局。ここは大阪を本局とする造幣局の関東における拠点で、2年前に新築されました。ここでは通常の硬貨とは違い、特に美しい装飾を施したプルーフ貨幣や、叙勲・褒章で授与される勲章を作る工場と、日本の通貨の歴史を学べる博物館を見学しました。特に注目を集めたのは過去に日本で開催されたオリンピックで使われた入賞メダルや記念コインでした。また勲章の制作での七宝焼きの念入りの手作業には一同感嘆しながら見入っていました。



秋の陽を浴びながら「時の鐘」の前で記念撮影

菊名の文化祭で名刺づくりの社会貢献

10月12日(金)～14日(日)の3日間、横浜市港北区の菊名地区センターの文化祭で、社会貢献活動の一環として、「名刺づくり」に有志が毎日3名体制で参加しました。PC教室で縁の深い同センターからの要請を受けて参加し6年目です。これは「ラベル屋さん9」というソフトを使い、背景とフォントを選べるオリジナル名刺づくりです。目の前での手づくりが受け、本人の写真貼付もできるので好評でした。20枚100円ですが40枚、60枚という要望もありました。来場者は3日間で延42名、5500円の売上げでした。次回のPC教室は来年2月末予定です。

(田村 潤記)



子ども用名刺にはその場で撮影。「可愛く撮ってね」



詩吟の発声で心・技・体を健康に クラウンレコード全国大会へ出場 佐藤眞佐男さん 75歳(横浜市緑区)

「霜はあ軍營に満ちてええ～ 秋氣(しゅうき)いい清しいい～」。周囲の空気を搖るがし、そして清めるような朗々たる響きは、雅号・佐藤桜眞(おうしん)こと、佐藤眞佐男さんが吟じる漢詩「九月十三夜 陣中の作」(戦国武将・上杉謙信作)です。9月1日に荏原文化センターで行われた、クラウンレコード主催「全国吟詠コンクール」関東大会でのステージでした。佐藤さんは3度目の挑戦で、見事に全国大会への出場権を獲得しました。

詩吟との出会いは松下通信工業入社後。定年後は松愛会「詩吟クラブ」で、講師の檜山紫翔(ひやましょう)先生の「良いところは褒めて、長所を伸ばす」指導を受けながら、次第に上達してきたのです。最初は壇上で誤読により不合格になりました。それでも努力家の佐藤さんは精進を重ねた結果、今年は公益財団法人日本吟劍詩舞振興会主催の全国吟詠コンクールへ4度目の挑戦で初めて東日本大会に進出し、ヴォックス音楽吟詠会コンクールでは優勝。キングレコード神奈川県大会では第3位となり、そしてついに冒頭の全国大会への出場という快挙を達成したのです。

「大きな声を出すことは、心身共に健康になる秘訣です。詩吟では『声は喉から出すのではなく、腹から出す』ことを檜山先生に徹底的にご指導いただきました。つまり腹式呼吸です。それには体幹を鍛えることが大事です」と語る佐藤さんは、毎日、素読を15回、朝食前に腹筋50回などの5種類の体操をし、床の間にある「喝(かつ)!」の掛け軸を前にして「詩吟道」の基本を自問自答するという生活です。

その基本とは「礼節の心」「心・技・体を磨く」「愚直に実行」「挑戦する」という、真面目な人柄が伝わってきます。また、これまでの出場大会の記録がきちんとファイルに整理されていて、「整理がなければただのゴミ、整理されこそ『記録』となり、記録は『記憶』をよみがえらせ、明日への脳の活力につながります」(談)は、現役時代の技術管理責任者的一面をうかがわせるものでした。



日々向き合うダルマ大師の「喝」の掛け軸の前で、多くのトロフィー、賞状と佐藤さん。右手で持つ大きなトロフィーは今年、日本詩道家協会コンクールで詩吟クラブ5人チームの合吟により初出場ながら3位入賞のもの



大右はきちんと整理された
大会の資料ファイル

(レポーター:広報委員 小野喜一)

ぶらり会

詳細は「ぶらり会」で検索できます

第423回 「師走のMM21ウォーク」

12月8日(土) JR根岸線 関内駅 横浜スタジアム側改札前 午前10時集合

第424回 「横浜金沢七福神めぐり」

1月4日(金) 京浜急行線 京急富岡駅東口 改札前 午前10時集合

第425回 「川崎から保土ヶ谷まで旧東海道を歩く」

1月24日(木) 京浜急行線 京急川崎駅 中央改札前 午前10時集合

* いずれも雨天の場合は中止です。

* 参加希望の方

当日、指定場所・時間までに集合。

* 参加費 200円。昼食、飲物、雨具等は各自で用意ください。

(世話役) 村田秀夫さん 045-821-0465
高木達雄さん 045-933-0495

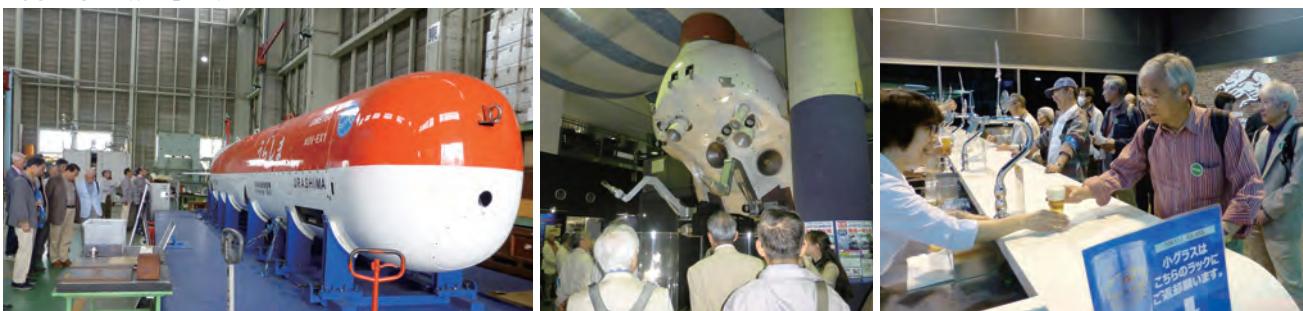
「笑顔」で振り返る2018年

(他にもたくさんの写真が横浜東・西支部のホームページにあります。「松愛会 横浜」で検索できます)

新春懇親会 (1/20) は勇壮な太鼓の響きで幕を開け(左)、皆さんの笑顔に包まれました。



春の社会見学会 (4/24) では海洋研究開発機構の深海探査技術(左・中)とキリンビール工場(右)を見学



年次支部総会 (5/26) 今年もフェリス女学院大学ベリーダンス部JAMILの華麗な舞(上段右)を見て歓談



グランドシニア懇談会 (9/22) では、小梅美ゆ紀師匠の嘶や踊り(左)のあと、笑顔で健康を誓いました。

